

【お役立ち情報】 保全担当者必見！！ どの現場でもネットワーク環境を意識せずに 装置のリモートメンテナンスを実現！！

問題点

定期メンテナンスの時に、作業員の詰所（ネットワークグループA）で使用しているパソコンでは、製造ライン（ネットワークグループB）の装置や、検査ライン（ネットワークグループC）の装置へ、アクセスができない。
パソコンの設定変更が必要なのはわかるが、**毎回現場ごとに設定を変更するのは手間だし面倒。効率よくメンテナンス作業を開始したい！！**



工場施設

作業員詰所（グループA）



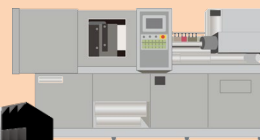
保全担当者

異なるネットワーク
グループ同士は
通信できない。



検査ライン（グループC）

製造ライン（グループB）



Ethernetに対応したPLCなどの機器

V10・V9シリーズならば…

解決

発紘電機が提供するWMIの「VPNリモートアクセスサービス」を利用して、リモートアクセスができる環境を簡単に構築可能です。これにより各現場のネットワークグループを意識せずに、リモートメンテナンスを実現できます。

※WMIのご利用には、必ずインターネットへの接続が必要です。

いつも事務所(机上)で
使用しているパソコン
のIPが、そのまま利用
できるから便利だね。



グループA：例) 192.168.0.*

インターネット



ルーティング



V10・V9
LAN 2CHモデル



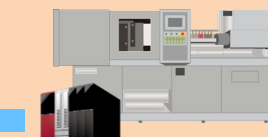
PLCなどの機器

グループB：例) 10.91.130.*

ルーティング



V10・V9
LAN2CHモデル



PLCなどの機器

グループC：例) 10.91.131.*



工数削減

手順は簡単！！

- Step1 インターネットに接続する
- Step2 PCでリモートアクセスツール※を起動し接続
- Step3 各現場にリモートアクセス可能！

※V-Connect（発紘電機製VPNリモートアクセスサービス管理ツール）



ミス防止

MORE

WMIの「VPNリモートアクセスサービス」では、ログインするユーザIDごとに、アクセスできるVPN端末を割り当てることができます。※
許可しないVPN端末へのアクセスを制限する事で、意図しない装置への誤操作を防ぎます。

※V-Connect バージョン1.1.6.0以降が必要です。

権限を持たないエリアへは、誤ってもアクセスされないから安心だ！

USER A



作業員詰所
(グループA)

アクセス不可



製造ライン (グループB)

USER A 許可



検査ライン (グループC)

USER A 許可



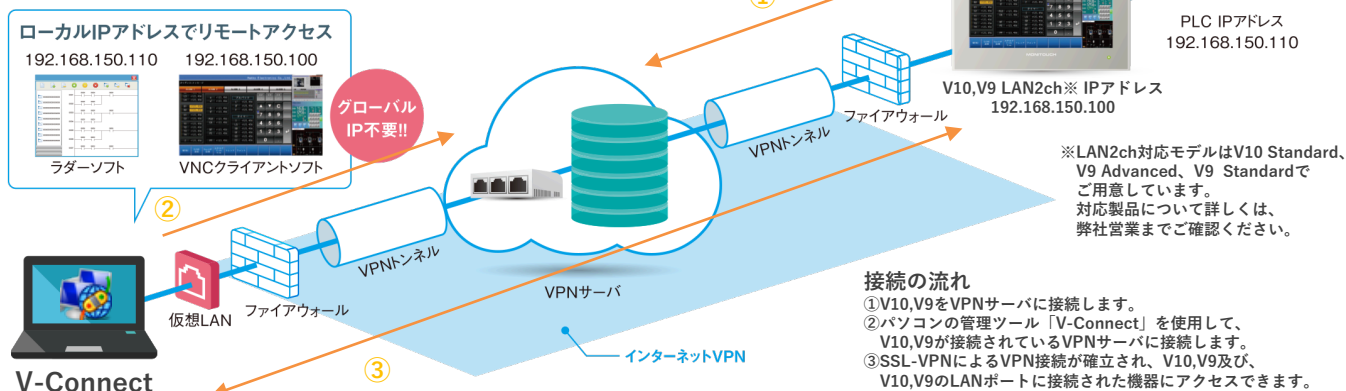
開発・研究室 (グループD)

USER A 禁止

WMI (Web Machine Interface) とは？

発紘電機が提供するVPN接続のリモートアクセスサービスです。

※WMIのご利用には、ライセンス購入が必要です。



Point

- ・ インターネットへの接続環境があれば、VPNルータを使用することなく、VPN環境を構築できます。
- ・ SSL-VPNに対応しているので安全に遠隔地と接続でき、盗聴・改ざんの心配をすることなく、安心してリモートアクセスできます。
- ・ ルーティング機能を内蔵しているのでMONITOUCHにEthernet接続されたPLCや各種機器に対しても、簡単にリモートアクセスできます。

【発行元】

発紘電機株式会社
モニタタッチコールセンター

TEL : 0120-128-220
E-Mail : gijyutsu1@hakko-elec.co.jp
URL : www.hakko-elec.co.jp

その他のMONITOUCH EXPRESSはこちら

